

第2回 日本伝統工芸品展 in 北京

開催概要

日本の伝統的な工芸品を通じて、日中の相互理解を深めることを目的とし第一回を開催いたしました。結果、大きな反響と実績を納めることができました。第一回の実績を基に更に規模を拡大して、第二回目の開催をすることが決定いたしました。第二回に向け、是非出展のご検討をお願い申し上げます。

企画概要

展示会名称：第2回 日本伝統工芸品展 in 北京

開催会期：2016年10月14日(金)～18日(火) ※申込み締切日6月30日(木)

開催時間：10時00分～17時00分

開催会場：北京市懋隆(Marco Polo)文化産業創意園(北京市朝陽区三間房東路1号)
<http://www.bjartscrafts.com/>

主催：日本国際貿易促進協会、北京工芸芸嘉貿易有限責任公司

共催：中国同源有限公司、北京佳美麗家陶瓷有限公司

後援(予定)：在中国日本国大使館、日本国自治体国際化協会北京事務所

入場料：無料

展示小間：1ブース8㎡ 1区画24㎡ (展示ブース総面積：約330㎡)

出展範囲

展示及び販売が可能な日本の伝統的な工芸品(食品を除く観光や特産品のPRも可能)

陶磁器 鉄瓶 織物 漆器 和紙 ガラス細工 絵画
茶器 金箔工芸品 木工品 人形 こけし 置物 装飾品など日常的に使う物

企画展示案

日本の生活、文化から生まれた伝統的な工芸品の良さを理解して頂き、日本各地の中から伝統工芸品を展示、即売する。副次的に観光情報等も紹介する。

出展メリット

■日本の伝統的な工芸品の良さを中国へアピールできる機会。

■日本の伝統的な工芸品を中国へ拡販する機会。

■北京で第2回目の開催となる話題性の高い展示会。

■中国への渡航、運搬についてもご相談可能。

■ 出展費用 (予定)

1ブース 2m×4m(8㎡) /45万円 1区画 12m×2m(24㎡) /135万円

■ 告知集客案

プレス発表、Wechat(微信)、テレビ、新聞、インターネットなどの媒体を通じて情報を発信し、ポスターによる宣伝広告、消費者への招待状の発布等を行なう。

また、中国富裕層の美術収集家を対象に来場を促す

有名ホテルや飲食店のオーナーも含まれるため、食器や美術品の定期的な購入も期待される。

■ 前回開催風景 ※2015年10月開催時



会場入口アーチ



開会式



大型出展小間 (24㎡)



1ブース出展小間 (8㎡)



展示会場全景



小田原延子先生によるセミナー



絵付け実演 (有田焼)

■ 第1回開催実績 ※2015年10月開催時

- 期日：10月16日～21日 5日間 ■ 出展社数：9社 ■ 来場者数：1,500名強
- 総売上額：2,300万弱 ■ 制作実演：日本側＝有田焼き(絵付け) / 中国側＝両面刺繍
- 講演：漆工芸(輪島塗) 小田原延子先生 ■ 受講者：清華大学美術学院生 他約100名
- 文化交流：中国一級品の工芸博物館見学を通し、日中文化の交流を深めた

申し込み・お問い合わせ先

日本国際貿易促進協会

業務本部 田中、戸村 E-mail:m-tanaka@japit.or.jp tomura@japit.or.jp

TEL:03-6740-8281 FAX:03-6740-6160 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル URL:http://www.japit.or.jp

<渡航担当> 日中平和観光株式会社 東京支店 第四課 池田 朋憲 E-mail:ikedan@nicchu.co.jp TEL:03-5822-3507 FAX:035822-3514
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-7-1 国際東日本橋ビル2階

<運輸担当> 株式会社 日新 国際営業第一部 プラント一課 坂巻 勇治 E-mail:y_sakamaki@nissin-tw.com TEL:03-3238-6500 FAX:03-3238-6508
〒120-8350 東京都千代田区三番町5番地

<展示担当> 株式会社 展示構成 吉村勝博 E-mail:k_yoshimura@tenjikousei.co.jp TEL 03-3605-5289 FAX 03-3605-4444
〒120-0002 東京都足立区中川4-10-3